

東洋大学社会学部 第二部社会福祉学科



誰もが自分らしく生きるために
社会を変える
仕組みをつくる
人をつなぐ

Community of well-being に貢献する人材になる

- ◆ 社会福祉・社会保障・社会政策を学ぶ

福祉的な社会を支える制度や政策を評価し、精通する

⇒ 平和、人権、平等、社会正義、民主主義を基盤

- ◆ 社会に働きかける方法を学ぶ

社会貢献、国内外の非営利活動、住民協働参画、当

事者活動、ボランティア ⇒ プレゼンテーション、

ファシリテーション、リーダーシップ、チームワーク

- ◆ ヒューマンサービスの理論と方法を学ぶ

他者を支援するための専門的な知識と技法

⇒ 自己覚知、受容、傾聴、共感、権利擁護、地域診断

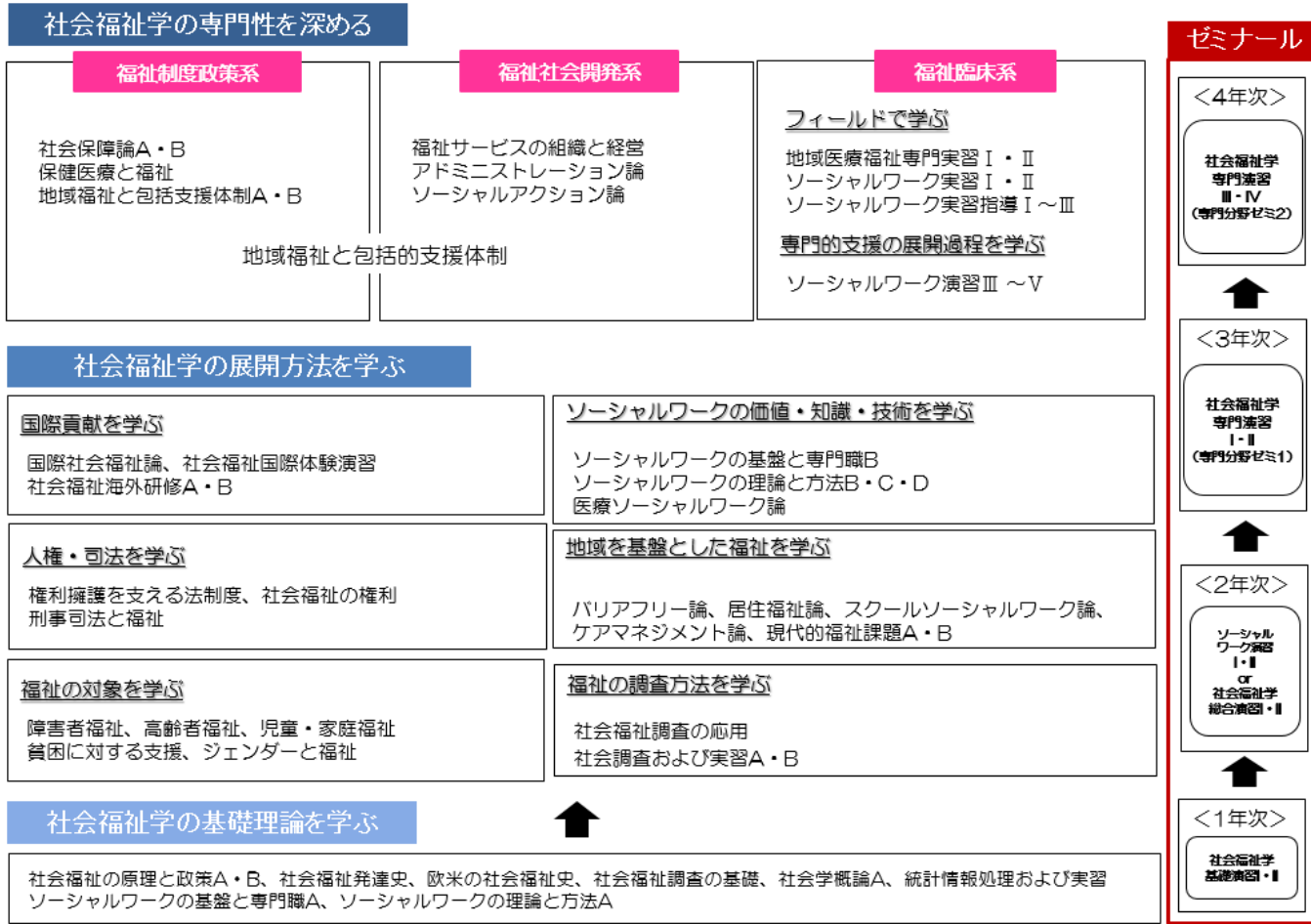
社会福祉学科のカリキュラム

▶ 目標：ディプロマポリシー

社会福祉学科は、ものごとを主体的に問うていく哲学の姿勢を基盤に、社会で生きる一人ひとりの**権利**を**擁護**し、社会資源を調整・開発する能力を有する人材の養成を目指す。以下の能力を有し、かつ必要な在籍年数および履修単位数を満たした者に対し、学士（社会学）の学位を授与する。

- (1) 社会福祉学の**価値と倫理**および**理論**を習得し、**社会正義**に基づいたヒューマン・サービスを展開する力
- (2) ソーシャルワークの**専門的知識**と技術を有し、多様な人たちとコミュニケーションを行い、協働・連携する力
- (3) 社会福祉の制度・政策を分析し、**社会資源を調整・開発する力**
- (4) 社会福祉学を基盤として、福祉社会を支える国内外のさまざまな活動を**企画・運営する力**

社会福祉学科4年間の学び（1年生）



取得可能な資格（* 一部社会福祉学科のみ）

「*社会福祉士受験資格」「社会福祉主事任用資格」

「児童指導員任用資格」「社会調査士」「*学芸員」

社会福祉学科の多様な体験学習

ソーシャルワーク実習

フィールド体験学習

海外研修

- ▶ 社会福祉士国家資格取得のためのソーシャルワーク実習 **(第一部社会福祉学科のみ)**

2年生40時間、3年生200時間（約1ヶ月）の実習、実習前・中・後の授業とスーパービジョン、実習報告会

実習先：社会福祉施設（高齢者・障害者・児童等）、
児童相談所、福祉事務所、社会福祉協議会等

- ▶ フィールド体験学習 **(第一部・第二部社会福祉学科)**

学習先：民間企業の社会貢献活動、東日本大震災被災地支援活動、障がい者スポーツ、福祉関連団体、NPO等

- ▶ 海外研修等 **(第一部・第二部社会福祉学科)**

研修先：米国（ニューヨーク）、タイ、韓国等のフィールド体験学習、留学（米国、カナダ、イギリス、フランス等）

社会福祉フィールド活動支援室で 実習やフィールド体験の準備



生活困窮者支援NPO
でのフィールドワーク

スペシャルオリンピックス ユニファイド・スポーツ(R)
都内在住の知的障がい者+アメリカンスクール+東洋大



東洋大学は「公益財団法人スペシャルオリンピックス日本」と国内初の「ユニファイドスクール・パートナーシップ協定」を結んでおり、社会福祉学科は、東洋大学社会貢献センターとともに、ユニファイドスポーツの啓発活動を行っています。



【ユニファイドスポーツとは】

ユニファイドスポーツとは、知的障害のある人（アスリート）と知的障害のない人（パートナー）が混合チームを作り、練習や試合を行い、スポーツを通じてお互いに相手の個性を理解し合い支え合う関係を築いていく取り組みで、世界中で展開されており、世界大会公式種目としても実施されています。

被災地子ども支援報告会

社会福祉学科は2011年の

東日本大震災から支援活動を続けています。



東日本大震災で被災した地域の子どもに寄り添う継続的な支援から学ぶ

(2011年8月～現在) 震災直後から被災3県の子ども若者との共同活動と継続的な支援を展開

①福島のひとり親家庭の親子支援 (7月東洋大学鴨川セミナーハウス、8月福島でのじゃがいも堀) ②仙台での若者意見交換会への参加③白山祭での広報と収穫物の販売④9月12月岩手県山田町軽食付き中高生自習室ゾンタハウスの活動支援など継続して実施)



外部講師(卒業生)による フィールド体験の準備授業



企業内保育園と高齢者施設 との交流イベント企画

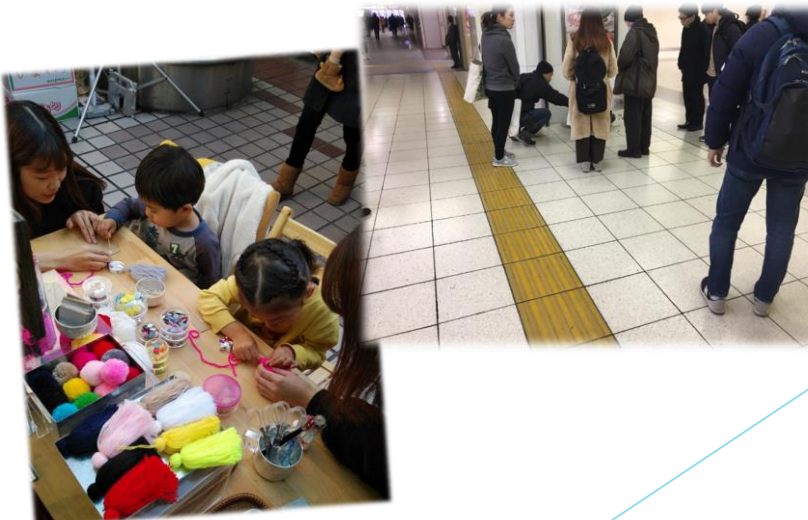


フィールド体験学習（社会福祉学総合演習）

企業のCSR活動やNPO等の活動に参加し、

幅広い視点から現代の「福祉課題」を学びます

- ◎文化シャッター株式会社→東北復興支援（BXマルシェ）の運営のお手伝いや社内報を学生が作成
- ◎Tammy's Treats→フェアトレード推進、ワークショップのお手伝い
- ◎特定非営利活動法人TENOHASI→ホームレス支援活動（炊き出し・夜回り）に参加、NPOの運営上の課題等を学ぶ

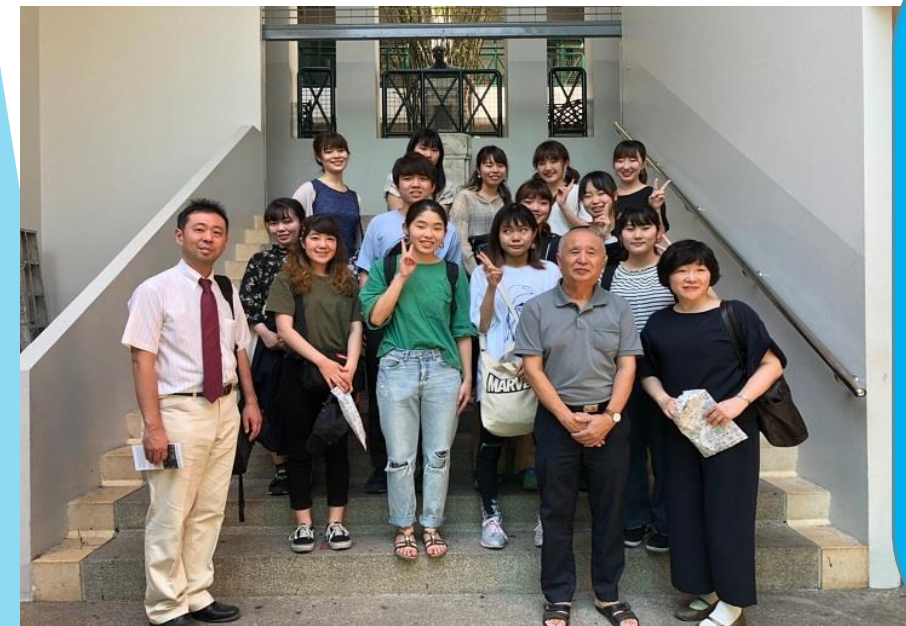


フィールド活動報告会



海外研修

2018年 ニューヨーク



2019年 タイ

- ・バンコク、ランパン、チェンマイの3地域を訪問
- ・グローバルな視点にたった社会貢献活動を学ぶことを目指す
- ・タマサート大学との交流、児童福祉施設、スラム地域等を訪問

社会福祉施設、福祉系企業の見学



授業(ゼミ)の風景

ゼミの活動で文京区内の高齢者の方と交流しました!!



東京新聞でゼミの活動が紹介されました!!

東京新聞 地道な交流、

of 6

東京新聞 | TOKYO Web

【東京】

地道な交流、理解深める 障害者施設などが「フォーラム」来月8日

2018年11月29日



グループホームで暮らす障害者の声を高め、東洋大学の学生らも、意見に耳を傾ける機会を共有している。

児童相談所新設を巡り、港区と一部区民の摩擦が話題となっているが、文京区では知的障害者が少数で暮らすグループホーム新設に反対運動が起きた過去がある。近隣住民の理解を得ようと交流の場「フォーラム」を開いた障害者らの行動が実り、ホームは建設された。フォーラムは現在も続き、今年は12月8日に開催。障害者が地域で生きる意義を伝え続ける。(中村真純)

「地価が下がる」「犯罪が増える」。二〇一二年ごろ、小石川地域へのグループホーム建設に、住民から反対の声が上がった。予定地の都営地にはたくさんの「建設反対」を訴えるのぼり旗が並び、反対署名には約三百人が名を連ねた。

「自分たちを知ってもらうアピールをしてこなかった。建設の背景が理解されていないことが、偏見の原因になっている」。区内の社会福祉法人などによる実行委員会は、弁護士、大学教授ら専門家を呼んで、住民との共生を目指す「フォーラム」を、同年だけで三回開いた。そこで説明したのは、地域で障害者が生活する状況を当然とする「ノーマライゼーション」。一九六〇年代から欧米で拡大し、日本でもグループホームの設置が進んでいた。小石川のホームは一五年に開設され、入居者は地域との交流を深めてきた。

現在、フォーラムは、文京区と実行委員会が交互に主催する形で、年に一〜三回開かれている。十二月八日は、区内にある東洋大社会学部の志村徹一教授のゼミ生二十人が、区内のホームで、障害者から直接聞いた声を発表する。

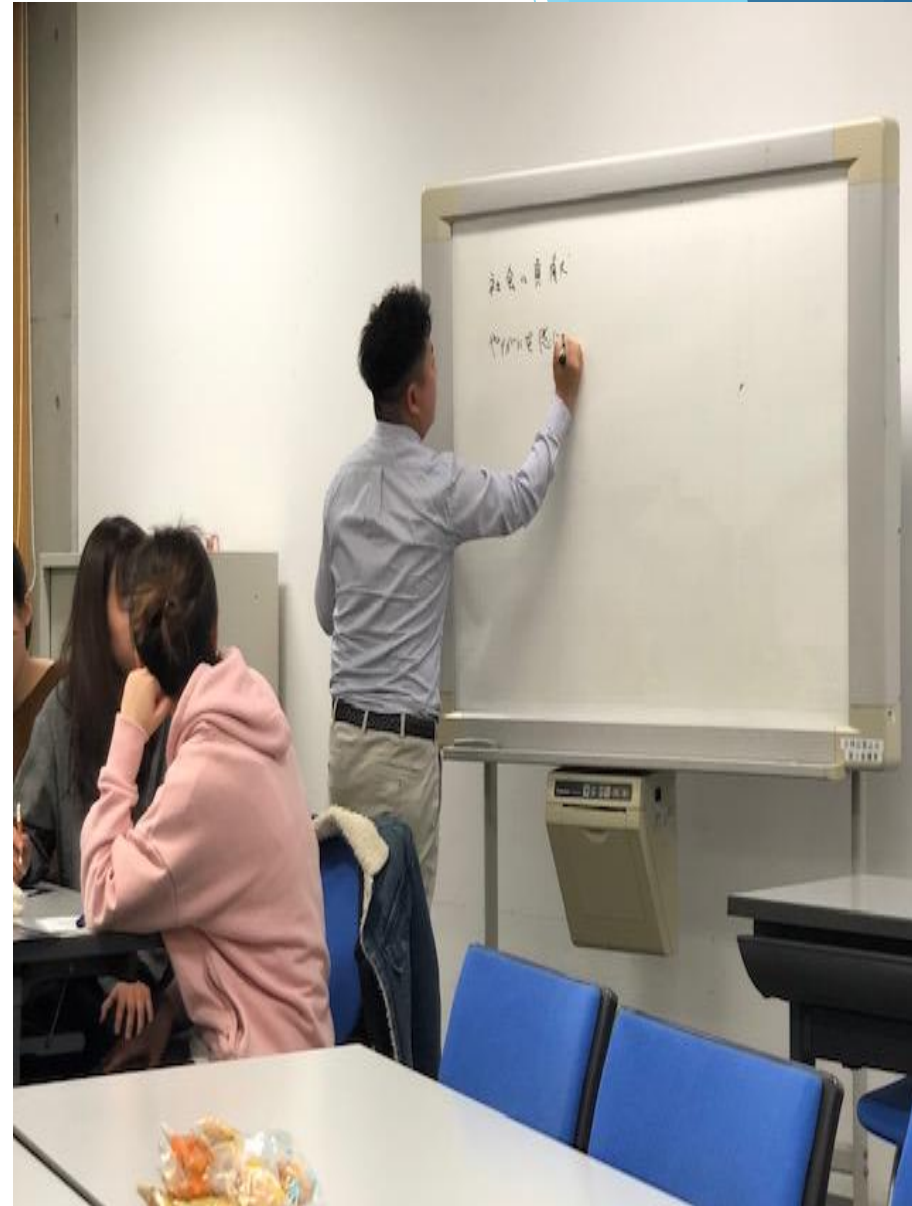
「遠く歓迎された。知らないと怖さを感じるかもしれないが、当事者や家族には大切な場所。理解が進んでほしい」と四年生の貝塚安奈さん(22)。志村教授は「学生たちが代弁者として、地域に思いを伝えられれば」と期待する。実行委員会の松下功一副委員長は港区の課題を「(文京区の時と)そっくりだと感じた。住民が施設について知らなければ、同様の問題はまたどこかで起こる可能性がある」と話した。



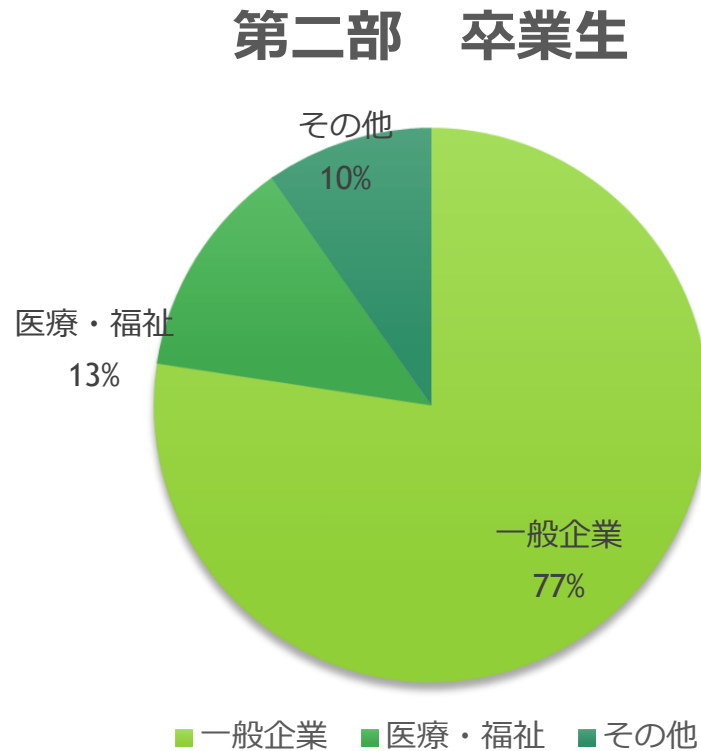
沖縄合宿：沖縄の問題→自分たちの問題→複雑な問題で解決は困難→自分ごとにして考え続けなければ！



先輩（卒業生）によるキャリア講演会



第二部社会福祉学科就職先 (2021年卒業生)



第一部・第二部社会福祉学科 卒業後の進路（医療・福祉・公務員） 2018年度～2020年度

医療・福祉

IMS（イムス）グループ、上尾中央医科グループ、戸田中央医科グループ、立川メディカルセンター、千葉県千葉リハビリテーションセンター、千葉東病院、荒川区社会福祉協議会、杉並区社会福祉協議会、柏市社会福祉協議会、所沢市社会福祉協議会、恩寵財団東京都同胞援護会、東京都手をつなぐ育成会、あだちの里、南東北福祉事業団、聖隷福祉事業団、横浜市社会事業協会、横浜市福祉サービス協会、横浜共生会、新栄会、福祉楽団、三幸福社会

公務員（神奈川県、横浜市、東京23区は福祉職）

防衛省、警視庁、東京国税局、東京消防庁、埼玉県警察本部、神奈川県、千葉県、栃木県、足立区役所、板橋区役所、江戸川区役所、大田区役所、新宿区役所、中野区役所、文京区役所、調布市役所、川崎市役所、横浜市役所、藤沢市役所、さいたま市役所、入間市役所、越谷市役所、千葉市役所、船橋市役所、甲府市役所、静岡市役所、長岡市役所

第一部・第二部社会福祉学科 卒業後の進路（医療・福祉・公務員） 2021年度

医療・福祉

東京ふれあい医療生活梶原診療所、医社福寿会、東海大学 東海大学医学部附属病院、中野区社会福祉協議会、復生あせび会、さいたま市社会福祉協議会、戸田中央メディカルケアグループ（TMG）、医社KNI 北原国際病院、社会医社森山医会、上尾中央医科グループ、横浜市福祉サービス協会、ベネッセスタイルケア、SOMP Oケア、敬老園、苗場福祉会、賛育会、佑啓会、茶の花福祉会、ヒューマンライフケア、真生会 白百合ベビーホーム、ベネッセスタイルケア、永寿荘、征峯会、福祉楽団、大和会、MISHIMA、東京海上日動ベターライフサービス、ふきのとう、慈徳院 こどもの心のケアハウス嵐山学園、明日葉、県央福祉会、ツクイ

公務員

千葉市役所、浦安市消防本部、神奈川県警察本部、東京都庁、神奈川県庁、横浜市役所、茨城県庁

第一部・第二部社会福祉学科 卒業後の進路（一般企業） 2018年度～2020年度

一般企業

東日本旅客鉄道、富士急行、JTB首都圏、そごう・西武、ファミリア、赤ちゃん本舗、東急ハンズ、カインズ、ニトリ、フランスベッド、イオンリテール、マルエツ、ファミリーマート、朝日広告社、三井住友銀行、八十二銀行、常陽銀行、山梨中央銀行、足利銀行、SMBCコンサルティング、みずほフィナンシャルグループ、りそなホールディングス、ゆうちょ銀行、セコム、マイナビ、リコージャパン、東急ホテルズ、アパホテル、スターツコーポレーション、大東建託、住友不動産販売、三井生命保険、第一生命保険、朝日火災海上保険、明治安田生命保険、日本生命保険、ソニー生命保険、日本郵政

企業（福祉）

ベネッセスタイルケア、ニチイ学館、ツクイ、学研ココファン、木下の介護（木下グループ）、スターツケアサービス、パナソニックエイジフリー、メディカル・ケア・サービス、ケアリッツ・アンド・パートナーズ、やさしい手

第一部・第二部社会福祉学科 卒業後の進路（一般企業）

2021年度

一般企業

エフケイ・ジャパン、華為技術日本、システナ、はーとふる、三篠会、
グリップセカンド、コスモス薬品、ODKソリューションズ、TOT
EMO、アイ・ユニットコーポレーション、セブン・イレブン・ジャ
パン、ソーゴー、千葉銀行、日立システムズエンジニアリングサービ
ス、SOMPOケア、ノジマ、オリックス・ファシリティーズ、華為
技術日本、因幡電機産業、共栄セキュリティサービス、昭和信金、
損害保険ジャパン、東京信用保証協会、日本マクドナルド、日本交通、
日本生命保険、東京東信金、東京インキ、ニチイ学館、ノジマ、コス
モス薬品、エフ・ジェー・ネクスト

企業（福祉）

ベネッセスタイルケア、東京海上日動ベターライフサービス、SOMPOケア、
ヒューマンライフケア、明日葉、ふきのとう、ツクイ、MISHIMA、

第二部社会福祉学科 コロナ禍における2021年度の授業について

学生・教職員・地域住民の方の安全・安心を考慮し、白山キャンパスでは対面授業を原則としながら、インターネットを通じた非対面授業（メディア授業）を取り入れて実施しています。

具体的に必修科目や演習科目は、原則として対面授業としています。

非対面授業（メディア授業）は、授業に合わせて教員が下記の形式などで開講しています。

- (1)遠隔授業(同時双方向型授業)
- (2)課題配信学習(オンデマンド型授業)

成績評価については、非対面授業であっても、通常の授業と同様に、学内成績評価基準に基づき「S～E」または「素点」等による評価を行います。

新たな2学部4学科を開設 福祉・スポーツ科学の一大拠点に

2023年には、赤羽台キャンパスに新たな2学部4学科の開設がされました。

ソフト、ハードの両面から「福祉」「スポーツ科学」と向き合う一大拠点として、少子高齢化や健康問題といった社会課題の解決に努めていきます。



2023年度の新学部開設にともない、**社会学部第二部社会福祉学科は2020年度入試をもって募集を停止、社会学部第一部社会福祉学科とライフデザイン学部生活支援学科・人間環境デザイン学科は2023年度に募集を停止します。2022年度までに入学した社会学部第一部社会福祉学科の在学生の修学キャンパスは2023年度より赤羽台キャンパスとなります。**

2021年

社会学部 (白山)	社会福祉学科 (第1部)
ライフ デザイン 学部 (赤羽台)	生活支援学科 生活支援学専攻
	生活支援学科 子ども支援学専攻
	人間環境 デザイン学科
	健康スポーツ 学科

2023年 (開設に向け設置構想中)

福祉社会 デザイン学部 ^{※1} (赤羽台)	社会福祉学科	入学定員 216 名(予定)
	子ども支援学科	入学定員 100 名(予定)
	人間環境デザイン学科	入学定員 160 名(予定)
	健康スポーツ 科学部 ^{※2} (赤羽台)	健康スポーツ科学科 入学定員 230 名(予定)

第二部社会福祉学科 募集停止

東洋大学は1887年（明治20年）、まだ教育が一般的な庶民のものではなかった時代に、本学創始者の井上円了の考えである「余資なく、優暇なき者のために」を基に、第二部が設立されました。2001年から、社会学部第二部社会福祉学科が設立され、2006年度までは、国家資格である社会福祉士取得を目指し、幅広い年齢と経験を踏まえた学生が、仕事と学びを両立させてきました。2007年度には、社会福祉士養成のカリキュラムの変更があり、夜間のみでの開講数では、国家資格取得が困難となり、社会福祉や社会貢献のフィールドワークを中心とした、福祉社会の形成に貢献できる人材養成を目的としました。現在に至るまで、多くの卒業生がさまざまな分野で、社会福祉の学びを活かした仕事・活動をしています。

しかし、2023年度から第一部社会福祉学科の赤羽台キャンパスでの新学部への移行に伴い、社会福祉学科の教員が担当していた第二部社会福祉学科の募集を2020年度の入試をもって、停止することいたしました。

なお第二部社会福祉学科に、2020年に入学された新入生および2023年度以降も在籍する学生は、白山キャンパスでの学びが継続され、不利益が生じないカリキュラムの体制を整備します。また第二部社会学科は存続し、社会福祉分野のカリキュラムも開講されます。